



AutoStore™ Multi- Temperature solution™

他に類を見ない、最先端の
温度管理型保管システム



温度管理が必要なストレージの運用は複雑で、コストが高くなることがあります。従来の方法では、エネルギー消費率の高い、独立した冷蔵施設を使用することが一般的であり、非効率な運用やコスト増加、さらには製品品質の低下を招く可能性があります。さらに、これらの方法ではスペースの活用が非効率的になり、作業環境の悪化に繋がります。こうした課題を克服できる、優れたソリューションをご紹介します。

AutoStore™のMTS (Multi-Temperature solution™) は、自動倉庫システムの分野における革新的な進化を実現します。冷蔵製品と冷凍製品の保管・取り扱いを必要とするビジネスニーズに対応するために設計されており、両方の利点を融合した包括的で効率的なソリューションを提供します。

MTSの最大の特長は、冷蔵環境のグリッド内に専用の冷凍保管ゾーンをシームレスに統合できることです。これにより、倉庫内に冷凍ゾーンと冷蔵ゾーンを別々に設ける必要がなくなり、オペレーションの効率化を実現します。さらに、冷凍製品のピッキングを適度な冷蔵温度で行えるため、作業環境が大幅に向上し、オペレーターの生産性向上と怪我のリスク低減にもつながります。

MTSの特長の一つに、その卓越したエネルギー効率があります。従来のラック保管方法と比較して、最大40%のエネルギーを削減できるため、エネルギーコストと環境負荷の軽減を実現します。光熱費の大幅な削減につながるだけでなく、カーボンフットプリントの低減にも貢献し、環境持続性への関心が高まる現代のニーズに対応します。



温度管理型ストレージを革新し、ROI (投資回収) の最大化を実現

AutoStoreのMTSが貴社の業務をどのように変革できるか、ぜひお問い合わせください。

主なポイント:

- 効率性の向上: 業務の効率化、取り扱いコストの削減、在庫精度の向上を実現。
- 保管密度の最大化: 保管密度を最適化し、限られたスペースでより多くの製品を収納可能。キューブストレージテクノロジーを活用することで、倉庫の占有面積を削減し、運用コストを低減。
- 持続可能性の向上: エネルギー消費を削減し、カーボンフットプリントを低減。
- 作業環境の改善: 冷凍環境での作業をなくし、適度な冷蔵温度で冷凍製品をピッキングができるようになることで、作業者の快適性と生産性が向上。
- 複雑性の軽減: 冷蔵・冷凍保管を一元管理できる統合システムにより、運用を簡素化。

特長:

- 統合型冷凍保管ゾーン: 冷蔵グリッド内に設けられた専用エリアで冷凍製品を保管。
- 安定した温度管理: 各ゾーンで一定で均一な温度を維持。
- 効率的なピッキング: 自動倉庫システムで、迅速かつ正確なピッキングを実現。

メリット:

- コスト削減: エネルギー消費の削減と効率性の向上、および業務の最適化により、大幅なコスト削減を実現。
- 製品品質の向上: 各ゾーンで均一な温度を維持し、温度管理が必要な製品の品質と鮮度を確保。
- 持続可能性の強化: カーボンフットプリントを削減し、環境目標に貢献。

